

宇治市教育委員会定例会会議録

日 時 令和5年1月20日（金） 午後6時 開議

場 所 宇治市役所 602会議室

会 議 日 程

- 日程第1 会議録署名委員の指名について
日程第2 会期について
日程第3 報告
日程第4 報告第1号 専決事項の報告について

会議に付した事項 会議日程に同じ

出席者

教 育 長 岸 本 文 子
(教育委員)
教育長職務代理者 加賀爪 毅
委 員 中 筋 斉 子
委 員 小 山 栄 子
委 員 左 聡 一 郎

(出席職員職氏名)

部 長	北 尾 哲	副 部 長	上 道 貴 志
教育支援センター長	林 口 泰 之	教育総務課長	吉 田 秀 平
生涯学習課長	前 田 紘 子	学校教育課長	岡 野 健 太 郎
教育支援課長	金 久 洋	学校改革推進課長	吉 川 貴 之
生涯学習課副課長	渡 邊 聖 介		

(書記職員職氏名)

教育総務課企画庶務係長	北 池 頭 子	教育総務課主事	西 村 結 衣
-------------	---------	---------	---------

開 会 (午後6時)

○開会宣言 教育長が1月教育委員会定例会議の開会を宣言する。

○日程第1 会議録署名委員の指名について

教育長から宇治市教育委員会会議規則第13条第3項の規定により、左委員を指名する。

○日程第2 会期について

教育長から1日限りとする旨の提案があり、全会一致で決定する。

○日程第3 報告

- (1) 文教・福祉常任委員会について（令和5年1月11日）
- (2) 第30回宇治まなびんぐフェスタ2023の開催について
- (3) 西小倉地域小中一貫校整備事業にかかる説明会について
- (4) 「要望書」等について
- (5) 宇治市教育委員会後援事業について

以上5件を報告する。

(1) 文教・福祉常任委員会について（令和5年1月11日）

[説明]

①（仮称）西小倉地域小中一貫校整備事業について

○徳永委員

- ・サブグラウンドで授業をする予定はあるのか。もし授業で使うのであれば、配膳室へ給食を配膳する際の車両の通行が心配である。対策は考えているのか。
- ・理科室が小中ともに4階にあることについて。小学生は2、3階にいるので、小学生のいるフロアに理科室を作るべきではないか。

○鳥居委員

- ・メイングラウンドはどれくらいのスペースになるのか。
- ・野球やサッカーの公式戦ができるのか（部活動について十分できるのか）。
- ・夜間の使用について、ナイター設備はあるのか。

○宮本委員

- ・もっと精緻な計測をした図面はないのか。
- ・駐車スペースについて
- ・グラウンドは合計13,000㎡にこだわらなくてもよいのでは。子どもの活動や安全が大事ではないか。

[質疑] なし

(2) 第30回宇治まなびんぐフェスタ2023の開催について

[説明]

生涯学習に取り組んでいる人の発表・交流の場とするとともに、これから何かを始めたい人のきっかけづくりの場を提供することを目的として、実行委員会の企画により、例年2月に2日間実施している。今年度は、令和5年2月18日（土）、19日（日）の午前10時から午後3時までの実施を予定している。

参加状況については、市民グループによる認知症予防ゲームや地域防災をテーマにした出展などで1月20日現在、35団体・個人が出展され、ワークショップ形式で体験活動等を提供し、交流を図る。初出展者は8団体で、出展者のうち人材バンク登録者は5団体・個人である。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策については、密を避けるため各部屋の収容人数を定員の半分とするとともに、飲食スペースを1か所に集約することにより食べ歩きを防止し、効率的な消毒を行う。また、出展者・実行委員が協力し、館内のこまめな消毒を行い、来場者には検温、手洗い、手指の消毒、氏名連絡先の提出等の対策を行う。

[質疑] なし

(3) 西小倉地域小中一貫校整備事業にかかる説明会について

[説明]

現在、予定している基本設計等の内容について、令和5年1月16日（月）に地域住民の皆様を対象として、また1月18日（水）に地域の保護者の皆様を対象として説明会を実施し、16日には計41名、18日には計25名の参加があった。

はじめに、宇治市の小中一貫教育について、これまでの市教委の取り組み内容について説明した。次に、基本設計書のうち、構造計画等の専門的な部分を除いた資料を用いて、今回の施設整備の目的、その特徴などを説明した。最後に、今回整備する小中一貫校の給食提供方式を給食センター方式とした検討経過などを説明した。

その後の意見交換について、次のとおり主な意見・質問があった。

16日の説明会では、「現在の正門東側の消防署前の交差点の安全対策をするべきである。」「跡地活用や通学路について、一貫校の計画前に検討をされるべき。」「メイングラウンドで野球の公式戦が実施できるのか。」「一貫校建設に際して、子どもたちの意見を聞くべきだ。」「グラウンドがない状態で開校するのはどうなのか。」「令和8年4月に小学校は開校しなくてもよいのではないか。」「他の小中一貫校を参考にして、モデルとなるような一貫校にしてほしい。」「第2グラウンドが必要ではないか。」「全てに反対はしていないが、よい学校にしてほしい。」等。

18日の説明会では、「一貫校建設に際し、子どもたちの意見を聞くべきだ。」「グラウンドがない状態で開校するのはどうなのか。」「令和8年4月に小学校は開校しなくてもよいのではないか。」「開校後にメイングラウンドが使えない状態であれば、その時

の休み時間の過ごし方、避難場所がどうなるのか。」「第2グラウンドが必要ではないか。」「工事開始後の中学生の体育や部活動の実施、朝練習の方法はどうか。」「給食センター方式について具体的な説明はどうか。」「小中一貫校を整備していくなかでの市教委内での意識の共有や情報発信の方法、市民参画の視点について」等である。

いただいた意見・質問については、地域にお住まいの方々、また今回整備する小中一貫校へ通う子どもたちのために、学校施設整備以外にも地域のまちづくり全体にわたる様々な視点から挙げていただいた内容であり、現時点では決まっていないことや検討段階の内容もあり、ただちに具体的な内容として市として示せないものもあるが、今回いただいた意見内容をあらためて十分に検討した上で、実施設計や今後の整備やスケジュールの中で反映できるかも含め、よりよい整備になるよう引き続き協議していきたいと考えている。

[質 疑] なし

(4) 「要望書」等について

[説 明]

計6件の要望書の提出があった。

「活力ある宇治をつくる議員連盟」及び市議会各会派（「うじ未来」「自民党」「公明党」「日本維新・京都宇治党」）から提出のあった令和5年度予算要望について、市教委に関わる項目について説明した。

「宇治市の小学校給食を守る会」から「宇治市の小学校で、自校給食の継続を求めらる要請書（第二次分）」が提出された。

(5) 宇治市教育委員会後援事業について

[説 明]

宇治市主催の「2022年度「医療的ケア」講演会」他4件の事業について後援した。

○日程第4 報告第1号 専決事項の報告について

[説 明]

本件は、宇治市教育委員会事務委任等に関する規則第4条第1項第4号の規定に基づき、専決処分を行い、宇治市教育委員会事務委任等に関する規則第4条第2項の規定により報告するものである。

まず、専決第1号「宇治市就学支援委員会委員の任免について」は、宇治市民生児童委員協議会 福山治委員を解嘱し、新たに西城哲副会長を委員に委嘱するものである。なお西城委員の任期は、前委員の任期を引き継ぎ、令和5年4月30日までとする。

次に、専決第2号「宇治市学校運営協議会委員の任命について」は、今回、新たに1名の学校運営協議会委員を任命するものである。

[質 疑]

[委 員] 就学支援委員会委員の任期はどのようになっているのか。

[事務局] 5月から1年間の任期となっている。今回は途中で民生児童委員の改選に伴い解職となることから、新たな委員に残任期間の4月末まで任命するものである。

○閉会宣言 教育長が1月教育委員会定例会の閉会を宣言する。

閉 会 (午後6時23分)